

矢板林業の魅力

矢板市内で自営林業をされている小川修市さんに矢板林業の魅力についてお話を伺いました。

Q. 自営林業の利点や欠点について教えてください

A.

自営林業の利点は「時間が自由」ということ。例えば稲作とかは種まきや収穫の時期とかが決まっていますが、林業の場合は自由に作業を行うことができます。また、刈払機やチェーンソー、木材搬出機、軽トラくらいあれば、作業できるのも魅力です。

一方、雇用林業において挫折された理由として「ハチやヒル、カ等の刺されや草や毛虫によるかぶれ」が挙げられます。森林内には虫や草かぶれなどがあることを従事する前にイメージすると良いと思います。また、自営林業のみでの生計は難しいのが実態で、少しずつ面積拡大を目指すが良いと思います。



Q. 林業に取り組みたい方へのアドバイスをお願いします

A.

自営、雇用問わず林業では「慣れ」「努力」「工夫」が必要です。体力がなくても良いわけです。草刈りを例に挙げれば、朝方は東斜面、夕方は西斜面など日陰の場所で作業するといった工夫をすると良いと思います。



Q. 矢板市の山林について教えてください

A.

矢板市は他地域に比べると手入れがなされています。そして、①木の質が良い、②地形がゆるやか、③林道・作業道が整備されている、④矢板市内にトーセンをはじめとした製材工場があり、木材が売れ、値段も良いです。林業に従事したいという方には条件が良く、矢板市をお勧めします。なお、いきなり自営林業をはじめめるのではなく、作業員などといった雇用林業からスタートし、少しずつ地域での関係性を築きながら自営林業すると良いと思います。



林業に従事をお考えの皆様、是非一度矢板にお越しください。そして矢板林業SDGs(森林資源の持続可能な利用の推進)を実現しましょう。